

大学名

東京藝術大学

表題

ロボティクスと芸術の融合から生まれる、まったく新しい社会実装(仮)

東京藝術大学 社会連携センター（藝大COI拠点）においては、ロボット技術と融合をさせ、先進的な芸術作品、特にパフォーマンスアート作品の創作に取り組んでいる。作品の制作に留まらず、そこから得られる様々なノウハウを、積極的に他の分野に応用し社会実装を目指している。

取材対応者（予定）

- ・社会連携センター 平田オリザ 特任教授
- ・社会連携センター 力石武信 特任講師

東京藝術大学COI拠点HP

<http://innovation.geidai.ac.jp/>

・先進的な芸術作品の創作



図 俳優と共に、カフカ原作「変身」を演じるアンドロイド。

世界のメディアアート市場で圧倒的な競争力を有する「ロボット演劇」に、東京藝術大学のリソース、伝統的蓄積、人的資源を合流させることで、「心」の教育、成長に資するべく、舞台芸術、メディアアートの新領域を切り開く。

・医療福祉・日本語教育



図 ベトナム人日本語学習者とスキットを実演するアンドロイド。

ロボット演劇を通じて培われるコミュニケーションのノウハウを、言語的弱者や日本語学習者の訓練法の開発に用いる。様々な言語的弱者の学習や機能回復において、ロボットの利用を行う。

・学校教育プログラムの作成



図 これまでにない新しい教育法を実践する小型ロボット。

ロボット演劇を通じて培われるコミュニケーションのノウハウを、学校教育に応用する。横断的な教科に、教育効果を狙う。実際のロボットに触れることにより、子ども達の理系離れを防ぐ教育コンテンツを開発する。

・観光地域の演出



図 演劇のシナリオに基づき、城崎温泉の観光案内をするペッパー

兵庫県豊岡市と連携し、ロボットによる観光拠点開発を手がける。演劇の表現手法を用いた観光案内シナリオを作成し、これを外国語に翻訳するなど、地方創成の新しいコンテンツとする。